

11 プロジェクト販売豚購入農家追跡調査（1997年11月）

S A G - J I C A

ホンデュラス 養豚開発プロジェクト

第 3 次 調 査 の 概 要

（プロジェクト販売豚購入農家追跡調査）

平成 9 年 1 1 月 2 8 日

オランチョ県カタカマス市

I. 調査概要

1. 調査目的：

養豚開発プロジェクトから販売した豚のその後の地域への適応性と、購入農家での受け入れられ方、またその農家の飼養現状を探る。

2. 調査期間：

平成8年10月11日～11月13日

3. 調査地域：

オランチョ県（プロジェクト対象地域）内一円

4. 調査対象者：

養豚開発プロジェクトから豚（繁殖豚）を購入した農家30戸

5. 調査手法：

別添アンケートによる聞き取り調査

6. 調査員：

養豚開発プロジェクトC/P

II. 調査結果

* 円グラフのデータは上部中心より時計回りの順で配置してある。

1. 購入農家の経営規模概要

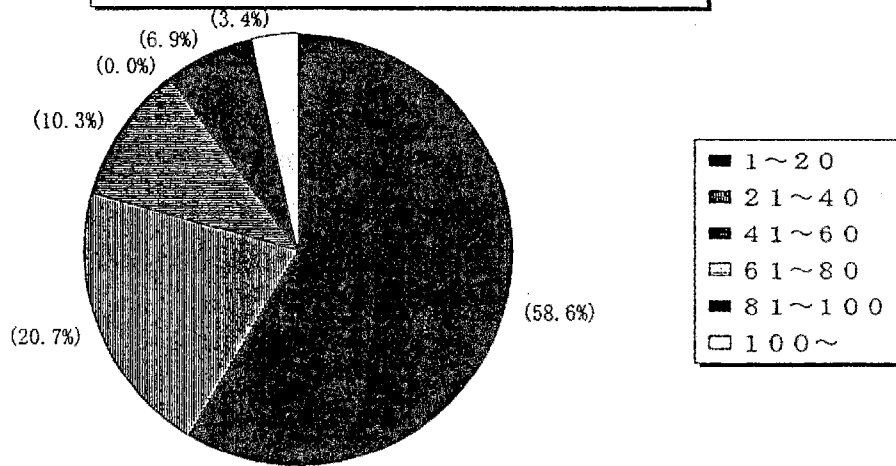
1-1. 飼養頭数（有効データ数：29）

右グラフの様に、飼養頭数が20頭以下の農家が約6割を占めている。繁殖豚の飼養頭数に限って見ても、5頭以下と少ない農家が約6割を占めていることから、プロジェクトの販売豚購入農家の大半が非常に零細なもの（日本で言う庭先養豚）であると言える。

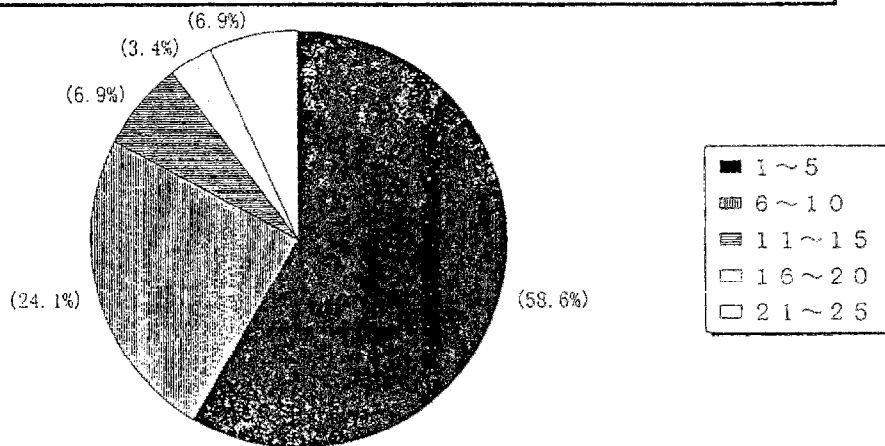
このような小規模農家の場合、経済的な問題から、改良豚に適切な飼養管理を実施できず、折角の改良豚の能力が発揮されないまま、経営に行き詰まるケースも少なくない。改良豚購入、飼養が農家にとって経済的に過大な負担とならないように、現行以上に、豚販売時のアドバイス、技術研修、普及活動などを通して、プロジェクト側が農家に対し適切な飼養管理を指導すると同時に、経営確立までに投資が必要なことを予め説明しておくことが重要になる。

しかしながら、少数ではあるが飼養頭数合計が100頭を越す農家も購入農家の中には存在し、これらの農家がオランチョ県内の大規模農家（全国的には中規模農家）であり、今後の当県における養豚業振興の中核になるとと思われる。

飼養頭数別農家割合



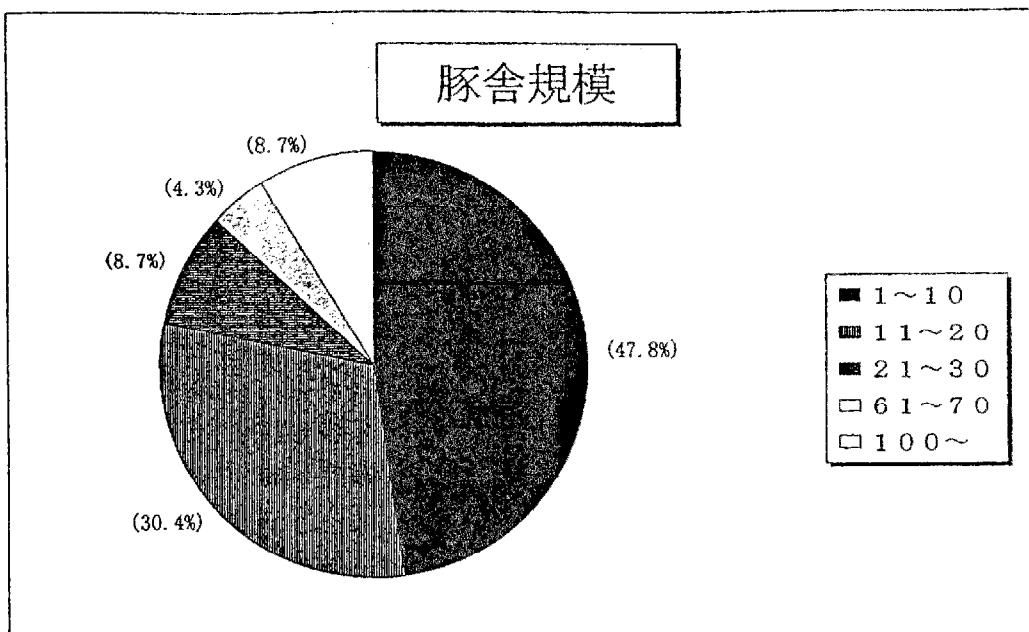
繁殖豚飼養頭数別農家割合



注) データの数値は、各農家の飼養頭数合計を示す。

1 - 2. 豚舎規模（有効データ：23）

飼養頭数合計を反映して、20頭以下の規模の豚舎を所有する農家が約8割を占める。しかしながら、一般的に農家の敷地面積には余裕があることから、今後、養豚経営の規模が拡大するに連れて、豚舎規模も拡大していくことは可能だと思われる。



注) データの数値は豚舎収納可能頭数を示す。

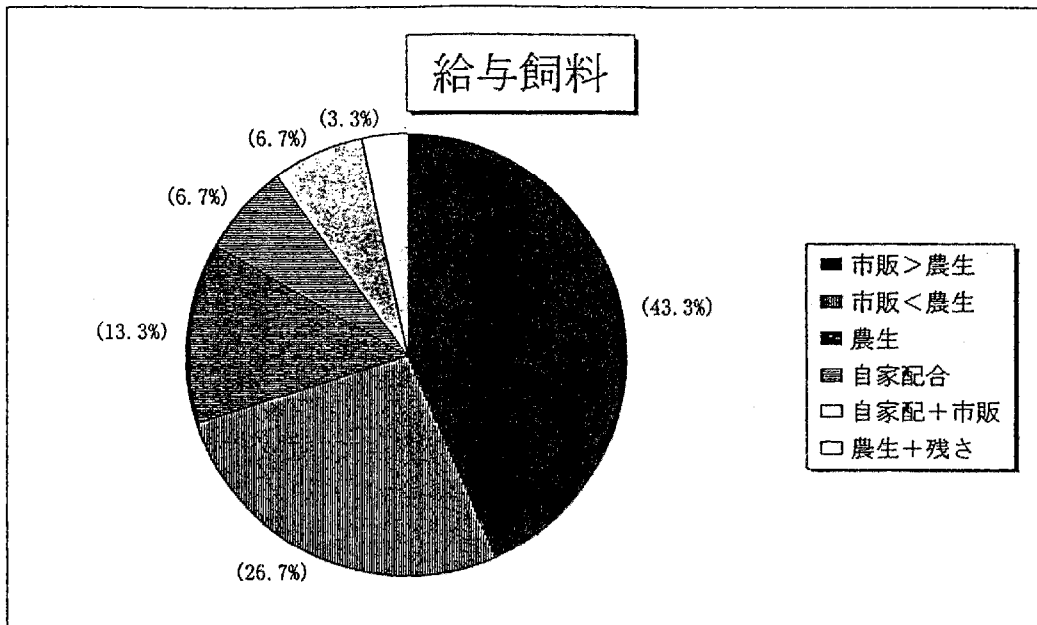
1-3. 給与飼料（有効データ：30）

自家配合、自家配＋市販及び市販＞農生の飼料を給与している農家が全体の約6割あり、これらの農家がバランスの取れた飼料の重要性を理解し、豚の栄養状態を良好に保とうと努力していると言える。一方、まだまだ、飼料の栄養バランスや給与量等に関する知識を求めている農家も多いので、技術研修、普及活動の中でそれら農家の希望に応えていかなければならない。

しかしながら当国の場合、例え飼料の栄養バランスに関する知識があっても、自家配合飼料の生産は多くの農家にとって、技術的（配合割合計算に必要な知識の不足）、経済的（必要資機材購入資金の不足）、及び地理的（必要資機材へのアクセスの不足）に困難である。それでも、自家製農産物を主に使用して配合飼料を生産すれば、市販飼料を購入するよりも経済的であることは幾戸かの農家で実証済みなので、自家配合飼料を生産できるかどうか、農家にとって養豚業成功のカギの1つだと言える。

ところで、この自家配合飼料生産を含め、市販飼料をメインに使用しないときの最大の問題は蛋白源原料入手の難しさである。優良な蛋白源である大豆が当地のほとんどの農家では生産されていないため、一般的に蛋白源は購入しなければならないが、大豆も含めた、それらの原料の価格の高さ、地域での流通量、種類の少なさ等、アクセスには制限がある。

今後、ENAやグァジャベ・プロジェクト等農業関連機関と連携して、当地での大豆の栽培量増加及び大豆に替わる蛋白源作物の栽培普及を実現させることができれば、養豚農家に大きく寄与することになる。



注) 各データの略称は以下を表す。

- 市販>農生 . . . 市販配合飼料をメインとし、農家生産物を付加的に給与
- 市販<農生 . . . 農家生産物をメインとし、市販配合飼料を付加的に給与
- 農生 . . . 農家生産物のみ給与
- 自家配合 . . . 農家が飼料を配合、生産し給与
- 自家配+市販 . . . 農家が配合、生産した飼料と市販の配合飼料を組み合わせて給与
- 農生+残さ . . . 農家生産物及び農家残さを給与

* 農家生産物の中には、自家生産物の他に購入した農産物も含まれる。

2. 農家での販売豚の反響

農家の販売豚に対する評価を計るために、将来的にもプロジェクトから豚を購入したいという希望があるかどうかを尋ね、次表のような結果を得た。

約8割以上が、継続してプロジェクト豚を購入したいと希望しているが、その理由を見ると、改良豚の能力の高さが広く認められているわけではないことが判る。改良豚の能力を更に啓蒙することも重要だが、本当にその良さを認めてもらう（実感してもらう）には、まだ時間を要するだろう。

プロジェクト豚購入農家の購入継続希望取りまとめ

将来、プロジェクトの豚を購入したいか？		購入希望種類は？		購入を希望若しくは購入を希望しない理由	
希望する	25	繁殖豚	17	1. 必要がある 2. 品質が良い 3. その他（回答なし）	5 4 8
		肥育豚	7	1. 資金の回転が早い 2. 発育が良い 3. その他	3 2 2
希望しない	5	—		1. 既に十分な頭数を所有 2. 価格が在来豚と比較して高い	4 1
有効データ	30	24		29	

3. 販売繁殖豚の状況

3-1. 繁殖豚購入状況（有効データ：30）

性別	購入頭数合計（30戸分）	1戸当たり平均購入頭数
雄豚	24頭	0.8頭
雌豚	94頭	3.1頭
合計	118頭	2.8頭

3-2. 農家の満足感（有効データ：30）

購入繁殖豚に満足している・・・25戸

購入繁殖豚に満足していない・・・4戸

その他・・・1戸

4戸の農家が満足していない理由は、雄豚が乗臥しない、雌豚が流産した、というものであるが、このような症状は飼養管理が適切でない場合にも、よく見られるものなので、購入豚に問題があったとは言い切れない。

3-3. 飼養形態（有効データ：30）

舎飼・・・24戸

放飼・・・4戸

舎飼と放飼の複合・・・2戸

衛生上及び発育効率上の問題から、農家には舎飼を勧めているが、伝統的にクリオージョ（在来豚）を放飼してきた習慣と飼料費、施設費節約の点から、実行の難しい農家もある。

3-4. 病歴（有効データ：30）

右表のように、現在までのところ、疾病の発生を確認していない農家が大
半であるが、当方の考える「病気」と農家の考える「病気」には、症状の範
囲に違いが見られるようである。（例えば、1戸の農家で連続した流産が見
られても、その農家では病気とは判断されていない。）また、何らかの疾病
が見られた10戸のうち、治療を施した農家は8戸、治療をしなかった農家
は2戸であった。

飼養管理に気を付ければ、予防できる疾病も多いので、現行通り、技術研
修、普及活動を通して、適切な飼養管理技術、及び病気の予防、治療方法を
指導していく必要がある。

3-5. 予防接種の実施（有効データ：30）

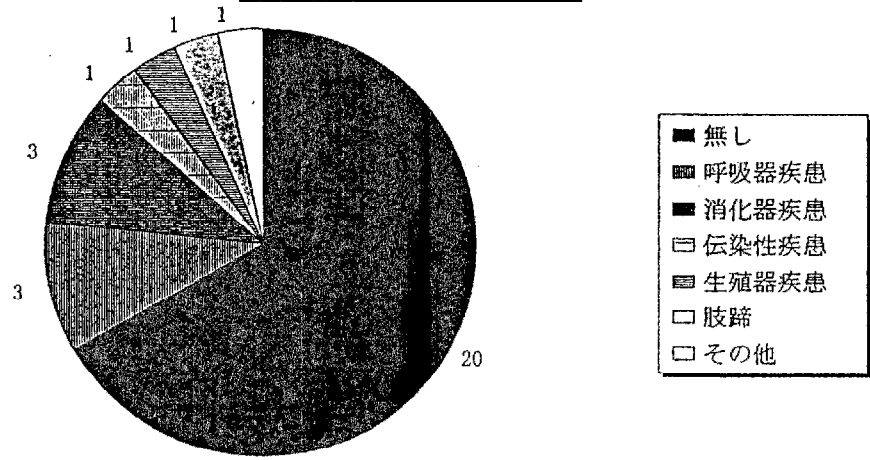
実施した・・・14戸

実施していない・・・16戸

この場合の予防接種とは、対豚コレラを意味し、その他の伝染性疾患に対
する予防接種は、オランチョ県の農家レベルではほとんど実施されていない
のが実状である。

この豚コレラに対しても、プロジェクトの第1次調査同様、購入農家のう
ちでも、その半数以下の農家でしか実施されていないが、平成8年、9年と
もSENASA（家畜衛生局）にオランチョ県内での同疾患の発生が1件ず
つ報告されているので、農家に対し更に予防の重要性を説く必要があると思
われる。

購入豚病歴



3-6. 販売豚の繁殖成績

3-6-1. 雌豚の産歴

産歴	未經産	1産	2産	死・流産	合計
頭数	33	48	3	10	94

3-6-2. 産子数及び離乳頭数

	平均	最高	最低
産子数（有効データ：12戸）	8.13	13	6
離乳頭数（有効データ：9戸）	8.0	12	3

3-6-3. 雄の交配延べ頭数（有効データ：21頭）

	平均	最高	最低
頭数	7.0	25	0

3-7. 繁殖豚飼養管理に対する農家側の質問及び不安（有効データ：30）

特になし・・・18戸

飼料・・・7戸

子豚への栄養・・・2戸

繁殖豚の発育状態・・・1戸

管理・・・1戸

駆虫・・・1戸

4. 販売肥育素豚の状況

調査対象農家30戸のうち、3戸が繁殖豚以外にも肥育素豚をプロジェクトから購入していた。これら3戸での肥育素豚の飼養管理状況は以下の通り。

給与飼料・・・3戸とも市販の配合飼料をメインに農家生産物を付加的に給与

飼養形態・・・3戸とも舎飼

病歴・・・1戸で呼吸器系疾患の発症が見られた。（治療は実施せず。）

死亡・・・3戸ともなし。

販売状況・・・3戸中、1戸が既に販売していた。

販売先：デリカテッセン及びプロンデカ（共に首都テグシガルパ）

販売価格：温枝肉1ポンド当たり10レンピーラ

別添 1. 調査票

養豚開発プロジェクト
CENTRO DE DESARROLLO DE PRODUCCION PORCINA
SRN - JICA

販売豚追跡アンケート
ENCUESTA DE SEGUIMIENTO SOBRE
CERDOS VENDIDOS

日付
Fecha : _____

アンケート対象者氏名及び住所

1. Nombre y dirección de la persona encuestada

養豚開発プロジェクトから何頭豚を購入しましたか？
2. ¿Cuántos cerdos ha comprado Usted en el Centro de Desarrollo de Producción Porcina?

肥育素豚	DUROC デューロック	LANDRACE ランドレース	YORKSHIRE ヨークシャー	HIBRIDO 交雑種	OTROS その他	TOTAL 合計
Cerdos de engorde						
Verracos 種雄豚						
Vientres 種雌豚						
Total 合計						

現在、何頭の豚を飼養していますか？
3. ¿Cuántos cerdos en cría tiene Usted actualmente?

肥育素豚	DUROC デューロック	LANDRACE ランドレース	YORKSHIRE ヨークシャー	HIBRIDO 交雑種	OTROS その他	TOTAL 合計
Cerdos de engorde	()	()	()	()	()	()
Verracos 種雄豚	()	()	()	()	()	()
Vientres 種雌豚	()	()	()	()	()	()
Total 合計	()	()	()	()	()	()

Nota: En () llenar el número de cerdos vendidos por el Centro.

() 内は養豚開発プロジェクトからの購入豚の数

- 将来、プロジェクトの豚を購入しようと思いませんか？
4. ¿Piensa Usted comprar cerdos del Centro en el futuro?
En caso afirmativo, ¿Piensa comprar cerdos reproductores o de engorde?, ¿Por qué piensa comprar esos desde el Centro?
購入しようと思う場合、繁殖豚、肥育素豚のいずれを購入しますか？
何故その豚をプロジェクトから購入するのですか？
-
-

プロジェクトからの購入繁殖豚
CERDOS REPRODUCTORES VENDIDOS POR EL CENTRO

- 各豚をいつ、何ポンドの体重で購入しましたか？
5. ¿Cuándo y con qué peso en libras compró Usted cada cerdo?
(Indicar también el peso actual en apariencia)
見かけの現体重も記入
-
-
-
- プロジェクトからの購入繁殖豚に満足していますか？
6. ¿Está Usted contento con los cerdos eproductores vendidos por el Centro?,
¿Por qué? どうしてですか？
-
-
-
- 主にどんな飼料を給与していますか？
7. ¿Qué alimentos principalmenté da Usted?
-
-
-
- 飼養形態は放し飼いですか、舎飼いですか？
8. En cuanto a la forma de crianza, ¿Sus cerdos están sueltos o en porquerizas?
-
-
-
- 繁殖豚用豚房は幾つありますか？各豚房は何頭規模ですか？
9. ¿Cuál es el número de cuadras para cerdos reproductores y para cuántos cerdos tiene capacidad cada cuadra?
-
-
-

今までに豚は病気にかかりましたか？いつ、どの品種が病気になりましたか？

10. ¿Sus cerdos han tenido enfermedades?; ¿Cuándo y qué razas se han enfermado?

病気になったことのある場合、どんな治療をしましたか？

11. En caso afirmativo, ¿Qué tratamientos se han aplicado?

その病気の原因は何だと思えますか？

12. ¿En su opinión, cuáles son las causas de las enfermedades?

豚購入後、どんな予防接種をしましたか？

13. ¿Qué vacunas han sido aplicadas después de la compra de los cerdos?

死亡した豚がありましたか？いつ、どの品種が死亡しましたか？

14. ¿Se han presentado cerdos reproductores muertos?, ¿Cuándo y qué razas han muertos?

死亡の原因は何だと思えますか？

15. ¿En su opinión, cuáles son las causas de muerte?

種雌豚は交配しましたか？いつ、何回、交配しましたか？

16. ¿Los vientres han sido montados?, ¿Cuándo y cuántas veces han sido montadas?

交配済みの場合、各雌豚は何回妊娠しましたか？何回分娩しましたか？

17. En caso afirmativo, ¿Cuántas veces ha sido preñada cada vientre?, ¿Cuántos partos ha tenido?

各分娩の産子数は幾つでしたか？

18. ¿En cada parto, cuantos lechones nacieron por camada ?, ¿De los cuales cuántos fueron destetados sin problemas?

生まれた子豚のうち、問題なく離乳したのは何頭ですか？

19. ¿Cuántas montas ha hecho cada verraco?, ¿Cuántas veces ha sido preñada cada vientre con dichas montas?

各種雄豚は何回交配しましたか？その交配で、各種雌豚は何回妊娠しましたか？

20. ¿Tiene Usted preguntas sobre el manejo y alimentación de cerdos reproductores?

繁殖豚の飼養管理について、質問がありますか？

プロジェクトからの購入肥育素豚
CERDOS DE ENGORDE VENDIDOS POR EL CENTRO

各豚をいつ、何ポンドの体重で購入しましたか？

21. ¿Cuándo y con qué peso en libras compró Usted cada cerdo?

(Indicar también el peso actual en apariencia)

見かけの現体重も記入

22. ¿Qué alimentos principalmente da Usted?

どんな飼料を給与していますか？

23. ¿En cuanto a la forma de crianza, sus cerdos están sueltos o en porquerizas?

飼養形態は放し飼いですか？舎飼いですか？

24. ¿Cuál es el número de cuadras para cerdos de engorde y para cuántos cerdos tiene capacidad cada cuadra?

肥育素豚用豚房は幾つありますか？各豚房は何豚規模ですか？

25. ¿Sus cerdos han tenido enfermedades?, ¿Cuándo y qué razas se han enfermado?

豚は今までに病気にかかりましたか？いつ、どの品種が病気になりましたか？

26. ¿En caso afirmativo, qué tratamientos se han dado?

病気になったことのある場合、どんな治療をしましたか？

27. ¿En su opinión, cuáles son las causas de las enfermedades?

病気の原因は何だと思いますか？

28. ¿Se han presentado cerdos de engorde muertos?, ¿Cuándo y qué razas han muerto?

死亡した豚はいましたか？いつ、どの品種の豚が死亡しましたか？

29. ¿En su opinión, cuáles son las causas de muerte?

死亡の原因は何だと思いますか？

30. ¿Usted ha vendido sus cerdos de engorde?, ¿A dónde (a quiénes), a qué precios los vendió?, ¿En las ventas, cuánta ganancia neta le generó a Usted?

今までに肥育素豚を販売しましたか？どこに（誰に）、幾らで販売しましたか？
粗利益はいくらでしたか？

31. ¿Tiene Usted preguntas sobre el manejo y alimentación de cerdos de engorde?

肥育粗豚の飼養管理について質問がありますか？

別添 2. 農家写真集



写真 1 : 小規模農家（ガジャペ・プロジェクト受益者農家）の豚舎例 1。同豚舎はガジャペ・プロジェクトからの融資で建設され、廃材などを利用して建設費用を抑えているが、床はコンクリート張りである。このような規模の農家では概ね、専用の放し飼いスペースを設けていることはなく、通常、家屋敷地内を豚が徘徊している。

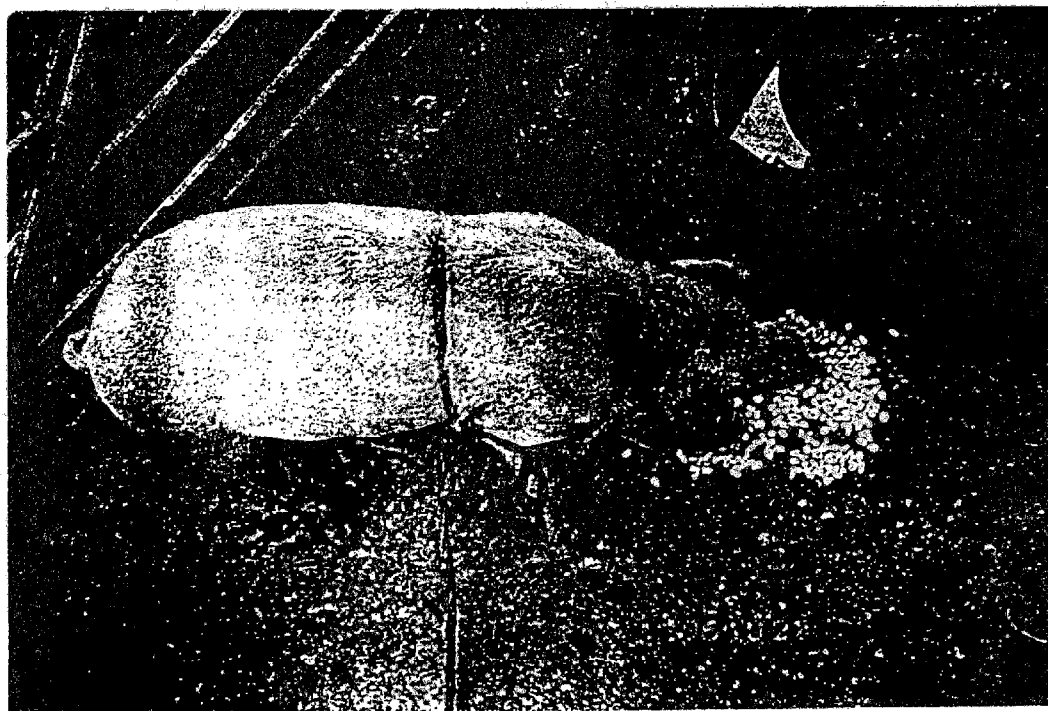


写真 2 : 写真 1 の豚舎内。小規模農家では、飼槽及び給水器の代用としてタイヤを半分にしたものを使用する例が多い。給与飼料は主に自家製農産物（写真では乾燥とうもろこし粒）である。

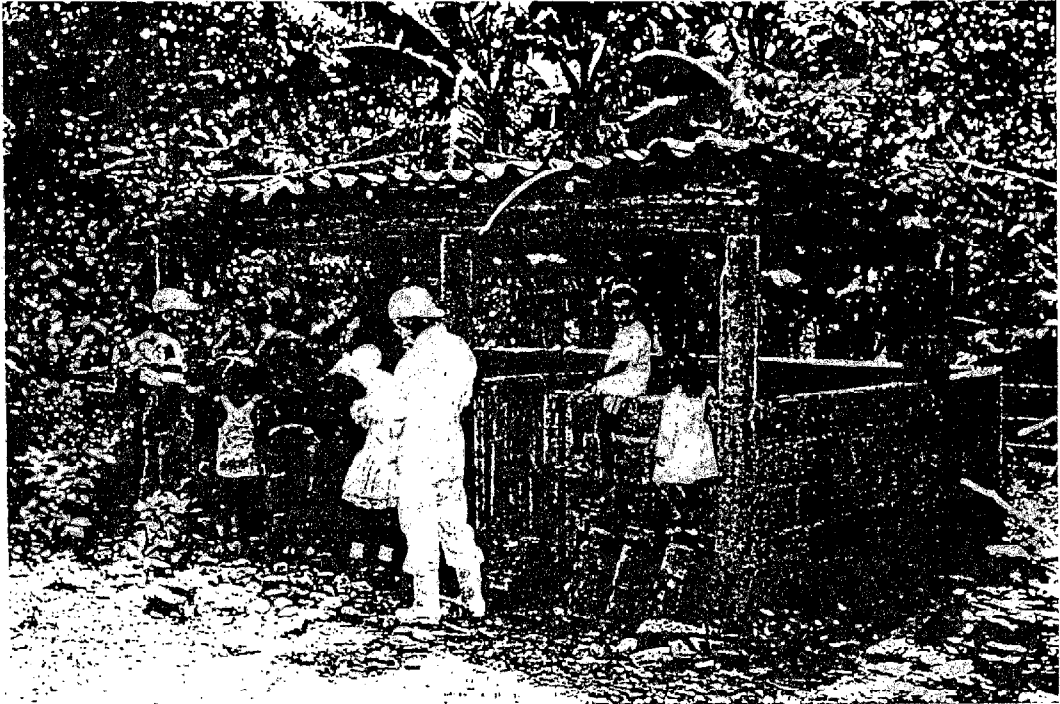


写真3：小規模農家（ガジャペ・プロジェクト受益者農家）の豚舎例2。小規模農家では、必ずしも飼養目的別の、飼養頭数に見合った規模の豚房を備えているとは限らない。この農家の場合、主に分娩・哺乳時に豚房を使用し、離乳後、子豚達は基本的には放し飼い状態となる。



写真4：写真3の豚舎内。この農家は、他の農家の繁殖育成豚も預かり、まとめて管理していた。このように、近隣の農家同士で、互いに豚を貸し借りし合うこともある。



写真5：オランチョ県内大規模農家豚舎例1。県内の大規模農家は、もともと養豚以外の主収入源を持っていて、副業の一つとして養豚経営を始めたところばかりである。

大規模農家の豚舎は、排水溝が完備しており、豚舎内では飼養目的別に豚房を使い分けている。



写真6：写真5の豚舎内。この農家は、プロジェクトから肥育素豚も購入しており、主に、市販の配合飼料を給与したため、それら改良豚の能力が充分発揮されていた。

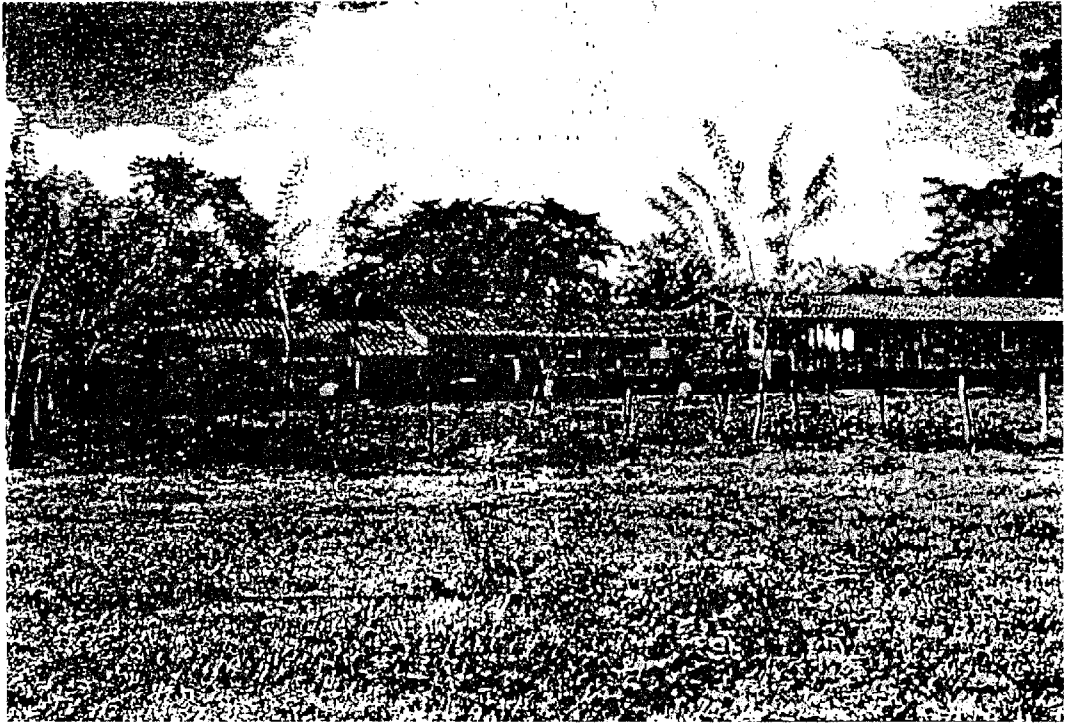


写真7：オランチョ県内大規模農家豚舎例2。この農家は県内の最大規模の農家で、専用の労働者を雇用しており、自家製農産物を基に配合飼料を生産、給与している。

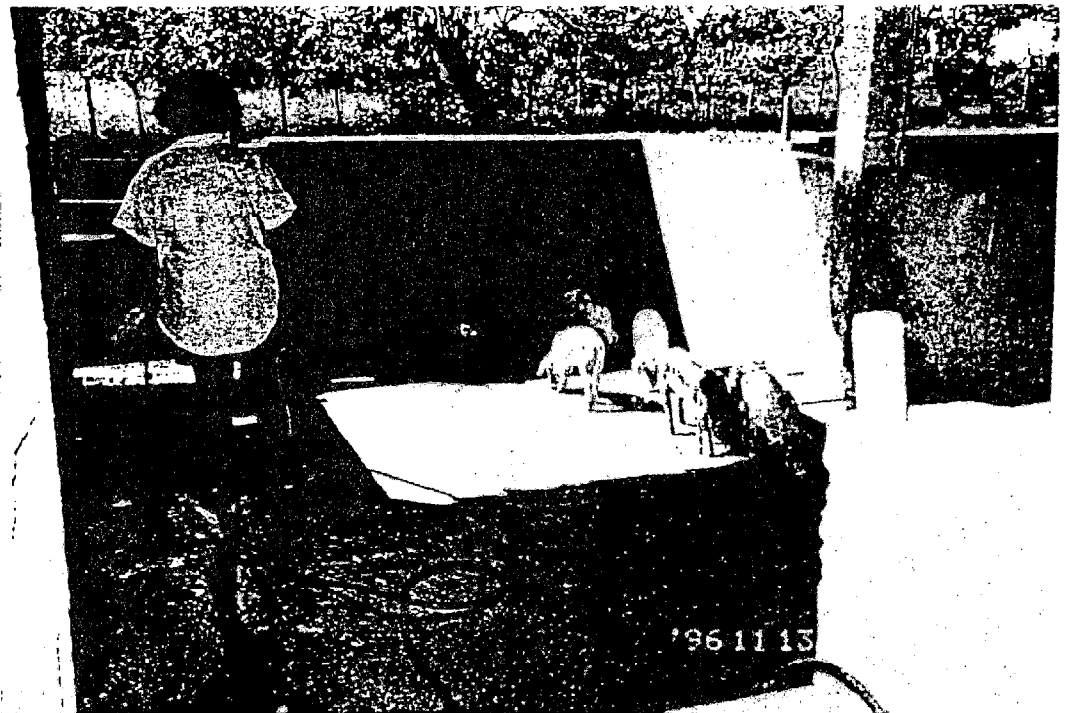


写真8：写真7の豚舎内。ホンデュラス国では、豚房清掃時、糞を掻き出す習慣はなく、このように尿と共に水洗するのが普通である。この農家は、ラグーンも備えているが、繁養頭数が多いため、すぐに満杯状態となり、溢れた汚水が、近くの川に流れ込むという、早急に解決しなければならない問題が生じている。